被災地域の皆さまへ

破傷風について

破傷風は，けがの傷口が土などで汚れていると感染します。

破傷風とは？

●土の中には破傷風菌が存在しています。外傷を負い，傷口から破傷風菌が侵入した場合に，破傷風に感染することがあります。
●人から人に感染することはありません。

どんな症状が出るの？

●感染すると，３～２１日後になって，全身のこわばりや筋肉のけいれんが起こります。
●はじめは，口があけにくくなり食事がしにくくなります。
●のち，顔面の筋肉が硬直し，こわばりが全身に広がることもあります。重症の場合は死に至ることもあります。

傷口に土が付いたり，がれき等でけがをした場合には，傷口をよく洗い，医師の診察を受けましょう。

もし感染したら？

●外傷を負い，土などで汚染された場合には，速やかに傷口を洗浄してください。
●万一，けがをして3週間くらいの間に，顎や首の筋肉のこわばり，口が開けにくいなど破傷風の症状が見られたら，すぐに医療機関を受診してください。

ワクチンは？

●30代までの方の多くは乳児期の予防接種で免疫を持っていますが，40代以上の方は免疫が十分ではありません。

片付け作業を行なう際には，十分ご注意ください。

茨城県